

第21回 ボランティアスピリットアワード全国表彰式（大阪）
文部科学大臣賞・米国ボランティア親善大使 W受賞

<審査項目について>

全国1229通の応募から選ばれました(両賞・2名ずつ)

●地域貢献度 ●発想力 ●企画力 ●実行力 ●リーダーシップ ●学んだこと・感じたこと

岐阜県立加茂農林高等学校 3年食品科学科 ダルモ マイケル君



美濃和紙パロル

賞	ブロック	所属	受賞者名
文部科学大臣賞 米国ボランティア親善大使	東海・北陸	岐阜県	岐阜県立加茂農林高等学校 ダルモ マイケルさん
文部科学大臣賞	中国・四国	広島県	広島県立瀬戸田高等学校 しまおし 事業部
米国ボランティア親善大使 SOC奨励賞	首都圏	東京都	白百合学園中学高等学校 齊藤 さくらさん



堂上蜂屋柿(干し柿)のPR

ボランティア活動に取り組む青少年を称える PRUDENTIAL SPIRIT OF COMMUNITY 第21回ボランティア・スピリット・アワード（主催：プルデンシャル生命、ジブラルタ生命、PGF生命（プルデンシャル ジブラルタ ファイナンシャル生命）、日本教育新聞社。後援：文部科学省、日本赤十字社）の全国表彰式が12月16日（土）にグランキューブ大阪（大阪府立国際会議場、大阪府大阪市）で開催され、3年食品科学科のダルモマイケル君が文部科学大臣賞と米国ボランティア親善大使のW受賞の快挙を成し遂げました。

ボランティア・スピリット・アワードは、12歳から18歳までの青少年が積極的にボランティア活動に参加できる社会環境を醸成することを目指して1997年に創設されました。今年で21回目を迎えた同賞には全国から19,972名の中高生のボランティア活動を綴った1,229通の応募が寄せられ、マイケル君はその中で全国から40組が選ばれるブロック賞に該当して全国表彰式に招待されました。そして、見事、今回のW受賞を達成しました。美濃加茂市未来創造クリエイターとしての地域貢献度や、堂上蜂屋柿のPRをしていく中で柿渋を使ったフィリピンのクリスマス飾り『パロル』を中山道会館に飾るなど奇抜な発想力、そして、ダイバーシティとして活気ある街づくりを目指して地域の外国籍の子供達や地域住民の『パロル』の制作ワークショップ企画運営を、市役所・中山道会館・関高校のボランティアの方々の協力を得て開催するなど、幅広いリーダーシップを発揮したことが認められました。